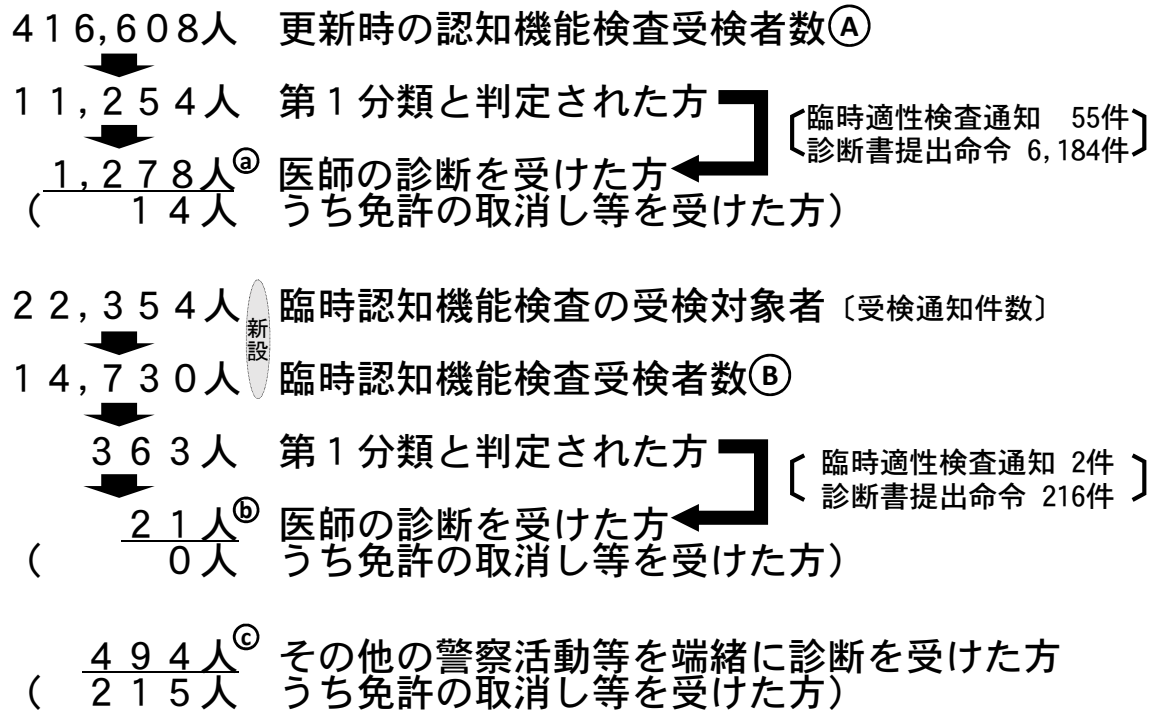


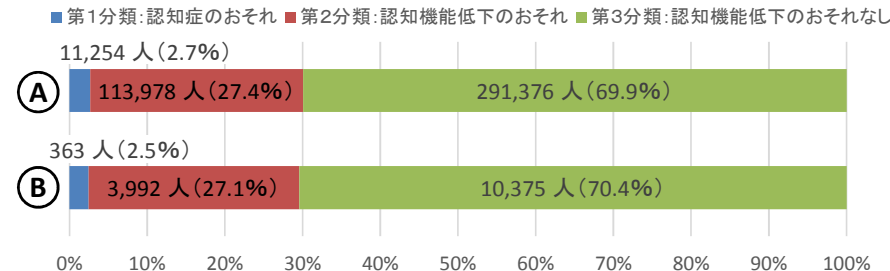
改正道路交通法施行後の医師の診断を受けた者、講習受講者等の状況

医師の診断 (H29.3.12～5.31)



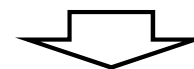
Ⓐ + Ⓑ + Ⓒ
改正法施行後81日間で1,793人が受診
(うち免許の取消し等を受けた方は229人)

認知機能検査の実施状況



運転免許証の自主返納状況 (H29.3.12～5.31)

平成28年中の自主返納件数は34万5,313件
(うち75歳以上は16万2,341件)

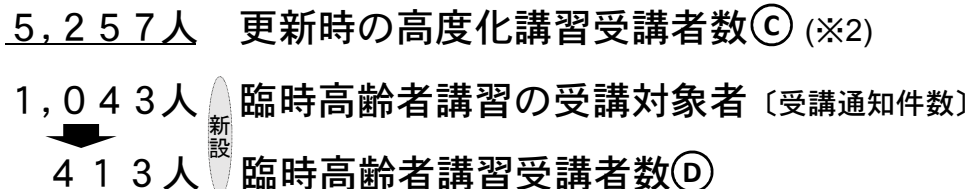


施行後81日間の自主返納件数は10万2,990件
(うち75歳以上は5万6,488件)

(参考) 診断対象者に占める自主返納者の状況

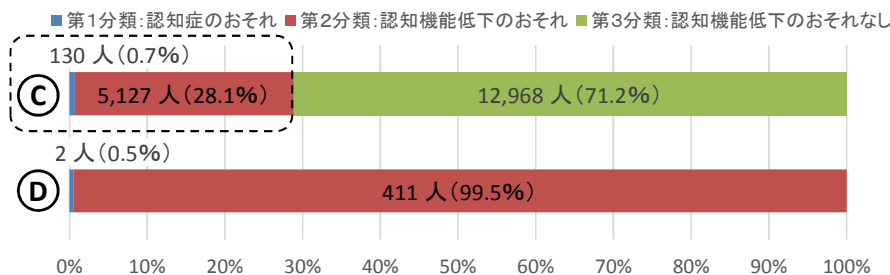
施行日 (3月12日) 以降の認知機能検査で第1分類と判定された方 (1万1,617人) のうち、5月31日までに自主返納した方は987人

高度化講習・臨時高齢者講習 (H29.3.12～5.31) (※1)



※1 実車指導の際に運転の様子をドライブレコーダーで記録し、その映像に基づいて個別指導。
※2 第1分類又は第2分類と判定された方のうち、施行後の経過措置により、更新期間満了日が9月12日以後である方が受講対象。

高度化講習・臨時高齢者講習の実施状況

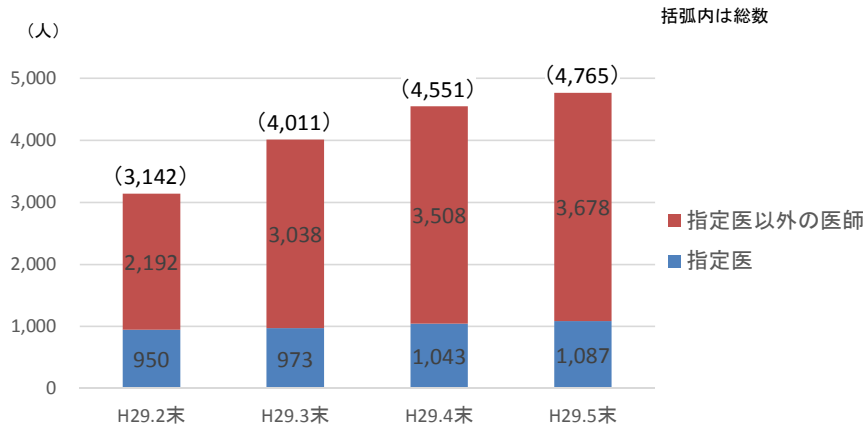


改正道路交通法の施行状況 ②

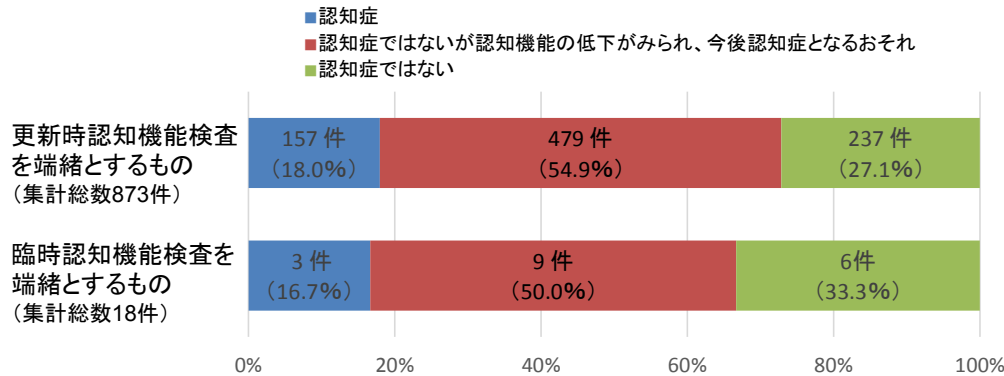
【期間内の暫定値】
平成29年3月12日～5月31日

医師の診断体制の確保等

協力医師の確保状況



医師の診断結果 (※)



※施行後の認知機能検査の結果により行われた臨時適性検査又は診断書提出命令に係る診断結果の報告を集計したものの。

運転適性相談窓口における医療系専門職員配置状況 (※)

10県20人(H28.6) ⇒ 19都府県33人(H29.5)

※運転免許センター等に看護師や保健師といった医療系専門職員を配置して、運転適性相談業務に従事させている。

警察施設における高齢者講習等実施状況

施行前における高齢者講習の実施状況(H28)

【75歳以上高齢者講習受講者の実施場所別内訳】
(総数1,579,231人)

警察施設	教習所施設等
11,668人(0.7%)	1,567,563人(99.3%)



施行後における高齢者講習等の実施状況(H29.3.12~5.31)

【更新時認知機能検査受検者】
(総数416,608人)

警察施設	教習所施設等
14,257人 (3.4%)	402,351人 (96.6%)

【更新時高齢者講習受講者】(※)
(総数18,225人)

警察施設	教習所施設等
491人 (2.7%)	17,734人 (97.3%)

【臨時認知機能検査受検者】
(総数14,730人)

警察施設	教習所施設等
8,457人 (57.4%)	6,273人 (42.6%)

【臨時高齢者講習受講者】
(総数413人)

警察施設	教習所施設等
210人 (50.8%)	203人 (49.2%)

(参考)更新時の高度化・合理化講習受講者の状況(H29.3.12~5.31) (※)

第1分類	第2分類	第3分類	75歳未満
130人	5,127人	12,968人	23,864人

高度化講習(3時間) 5,257人(12.5%) 合理化講習(2時間) 36,832人(87.5%)

※施行後の経過措置による、更新期間満了日が9月11日以前である者に係る高齢者講習の受講者を除く。